

異文化との通わせ

つばば通信

㉖

村田 佳子



新年の行事も終え、手帳やカレンダーにも徐々に今年の予定が書き込まれつつある。しかし、最近は有名人が企画した手帳も店頭に並び、用途に合わせて選べるようになりました。友人の中にはプライベートと仕事をの予定を色分けして書き込んでいる人や「こうなつたらいいな」という夢を描き、手帳に書いているという人もいます。夢が現実となり予定として書き込むときかれしが込み上げてくると話すのが好きな言葉を最初のページで書くという人。ヨルダンの男性が見せてくれた手帳には詩が書き留めてあり、読んでくれたことがあります。

「どうして世界地図が重宝するの?」と思う方も多いと照れくさかったのですが、彼らの文化ではよくあることのようだ。外国の方との打ち初対面であると同時に病院に行く場合は多くは

言葉は英語であっても相手はアラビア語で私は日本語でそれぞれ予定を書き込んでいくという場面がよくあります。ぱっと見てわかりやすいのはやっぱり10冊目になりました。私は毎年、職場からもらひう手帳を使ってお先日、過去のものを懐かしく見てわざわざいど納得しました。

はすと私の課題なのですが、世界地図が私を助けてくれることが多いのです。重病の場合

は別ですが、軽症で病院が混雑している場合、初対面の方と数時間待合室で過ごすことが多いことになります。

これまで訪れた国のこと話をしたい、そんな研修生の情熱にも触れることがあります。

心に帰り気持ちが引き締まる思いがしました。そ

れで日本語や筆を楽しむことになります。以前は間

手帳に筆で言葉を、詩を、とそれぞれ「書く」

が持たなかつたことがあります。以前は間

り、文化の違いを感じます。

中国の方の書き初めては、まるで掛け軸でも見

外人の「漢字」への関心はここ数年で高まつ

ていて、文化の違いについても興味があるのです。日本に

以前に行われた新春の集

いから研修生の書き初めては、まるで掛け軸でも見

ていて、文化の違いを感じたりするこ

とがありました。そんな

年に、世界地図が載つた手帳には関係機関の連絡先の他世界地図が載つ

ります。クリエイティブな

字、例えは「〇〇酱油」

「秋葉原」などといつても作品として

有名詞の書かれたTシャツを「It's cool!」(かっこいい!)といつて

から楽しみです。(岡

市出身、JICA筑波国際センター・クリエイター)

漢字を書き慣れている

かい人柄が表れています

や「世界平和」などの漢

